

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月08日

計画の名称	鶴岡市における歴史的風致の維持向上とまちづくりの推進（第2期）													
計画の期間	平成31年度 ～ 令和04年度（4年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	鶴岡市													
計画の目標	鶴岡市の歴史的建造物や伝統行事等、風情、情緒、佇まいを醸し出している良好な環境を維持及び向上させ、まちや暮らしの環境とその魅力を守り、高めるとともに後世に継承し、鶴岡市固有の歴史と文化を生かしたまちづくりを推進するため、歴史的風致を守り育て、魅力と地域活力に満ちた鶴岡らしいまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		534	A	514	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	3.74	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	R2	R4
1	鶴岡公園とその周辺地区の休日の歩行者数を850人／日（H31）から950人／日（R4）に増加させる。			
	鶴岡公園とその周辺地区内の歩行者数 地区内主要6路線の歩行者数	850人／日	900人／日	950人／日
2	鶴岡公園とその周辺地区の歴史・文化施設の来訪者数を141,000人／年(H31)から158,000人／年(R4)に増加させる。			
	鶴岡公園とその周辺地区の歴史・文化施設の来訪者数 地区内歴史・文化施設の観光入り込み客数	141000人／年	149000人／年	158000人／年
3	羽黒手向地区内における修景整備件数（累計） 18件(H31)→30件(R4)			
	羽黒手向地区事業計画地区内の住宅建築物等の修景件数	18件	24件	30件
4	羽黒手向地区内の来訪者数を484,000人/年(H31)から542,000人/年(R4)に増加させる。			
	羽黒手向地区事業計画地区内への観光客入り込み数	484000人／年	513000人／年	542000人／年
5	松ヶ岡開墾場内の来訪者数を34,600人/年(H31)から51,000人/年(R4)に増加させる。			
	松ヶ岡開墾場内来訪者 松ヶ岡開墾記念館等の来訪者数	34600人／年	42000人／年	51000人／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	街なみ環境整備事業（鶴岡公園とその周辺地区）	鶴岡公園内整備、三日町口通り整備、公園内堀周辺道路整備、散策休憩施設整備、案内板整備、歴史的風致形成建造物整備	鶴岡市	■	■	■	■		295		－	
	A16-002	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	街なみ環境整備事業（羽黒手向地区）	宿坊街並み保全及び修景整備促進、宿坊街道路・空き地修景整備、案内板整備	鶴岡市	■	■	■	■		88		－	
	A16-003	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	街なみ環境整備事業（羽黒松ヶ岡地区）	松ヶ岡振興支援、史跡周辺修景整備、案内板整備、歴史的風致形成建造物整備	鶴岡市	■	■	■	■		131		－	
											小計							514		
											合計							514		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	修景施設整備助成対象基 準策定事業	宿坊街街なみ保全修景整備	鶴岡市	■	■	■	■		1		－	
		修景施設整備における補助対象等の基準を定め、歴史的価値のある外観を維持するなどした統一的な景観形成を図る。																		
	C16-002	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	歴史まちづくり活動事業	門前町歴史まちづくり活動支 援、シンポジウム開催	鶴岡市	■	■	■	■		14		－	
		歴史まちづくりのための街並み形成検討等に向け、まちづくり協議会等と連携し、一体的に実施することにより活動の活性化を図る。																		
	C16-003	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	歴史まちづくり啓発事業	パンフレット、冊子等の作成	鶴岡市	■	■	■	■		3		－	
		パンフレット等の活用により、住民及びまちづくり団体等の歴史まちづくり活動への意識向上を図る。																		
	C16-004	住宅	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	－	－	鶴岡公園内休憩施設整備 事業	市指定有形文化財大宝館内の 休憩施設整備	鶴岡市			■			2		－	
		鶴岡公園内に全天候型の休憩施設を整備することで来訪者の快適性の向上が図られ、来訪者の増加が期待できる。																		
												小計						20		
												合計						20		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課において数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証・分析を行った。	令和5年度
	公表の方法
	市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	歴史的風致形成建造物への保存・活用支援及びその周辺の修景整備により、歴史的な景観の形成が図られ良好な観光資源の創出に寄与した。 鶴岡公園とその周辺地区、羽黒手向地区の歩行者・来訪者・観光客数については、令和元年度に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により市内外・国内外からの観光客が激減し、以降、減少が顕著である。令和4年度は酒井家庄内入部400年記念事業等を実施したものの、令和4年度の目標値の達成には至らなかった。 羽黒松ヶ岡地区の来訪者は、令和3年度の松ヶ岡開墾150年・令和4年度の酒井家庄内入部400年記念事業等により、新型コロナウイルスの影響はあったものの、目標値が達成された。 羽黒手向地区の修景整備件数は、地元からの要望もあり目標値が達成された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	市主催事業や民間事業者と協働で実施した歴史まちづくり啓発事業等が継続して実施され、歴史と魅力あるまちづくりに関する意識の醸成が図られた。 羽黒手向地区では、地域住民が中心となり、黒板塀の塗り替え作業や来訪者のための休憩用ベンチづくりなどの新たな魅力づくりに関する活動が評価され、令和3年度には手向地区自治振興会が第17回住まいのまちなみコンクールで「住まいのまちなみ賞」を受賞するなど、歴史的景観の保全・承継に対する住民意識がさらに高まった。

○特記事項（今後の方針等）

第3期事業として歴史的風致の維持及び向上のため引き続き取り組み、歴史的建造物とその周辺施設における歴史的・文化的資源を活用した環境整備を行うとともに、人々の活動への支援、良好な街なみ形成の推進に取り組んでいく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	鶴岡公園とその周辺地区の休日歩行者数		
	最 終 目標値	950人／日	休日歩行者数については、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の影響による市内全てにおける観光客の激減が大きく影響している。令和4年度の酒井家庄内入部400年を一つの契機とし、鶴岡公園正面広場の整備、鶴岡公園周辺道路の修景整備が完了し、周辺施設の回遊性の向上と歩行者数の増加を図っていく。
	最 終 実績値	697人／日	
2	鶴岡公園とその周辺地区の歴史・文化施設の来訪者数		
	最 終 目標値	158000人／年	鶴岡公園周辺の歴史・文化施設の来訪者数については、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の影響による市内全てにおける観光客の激減が大きく影響している。令和4年度の酒井家庄内入部400年を一つの契機とし、鶴岡公園正面広場の整備、鶴岡公園周辺道路の修景整備が完了し、周辺施設の回遊性の向上と歩行者数の増加を図っていく。
	最 終 実績値	101400人／年	
3	羽黒手向地区内における修景整備件数		
	最 終 目標値	30件	羽黒手向地区におけるまちづくり協定及び補助基準等制度の策定を経て、第一期計画から引き続き事業を実施している。協定締結の集落も拡大し、地元からの整備要望もあり、整備件数の目標が達成された。
	最 終 実績値	39件	
4	羽黒手向地区内の来訪者数		
	最 終 目標値	542000人／年	羽黒手向地区の来訪者数については、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の影響による市内全てにおける観光客の激減が大きく影響している。日本遺産の認定や令和4年度の酒井家庄内入部400年を一つの契機とし、市民や地域協議会等と連携して良好な歴史的景観と街なみ形成、活動を実施し来訪者数の増加を図っていく。
	最 終 実績値	422200人／年	
5	松ヶ岡開墾場内の来訪者数		
	最 終 目標値	51000人／年	羽黒松ヶ岡地区内の史跡周辺施設の整備、令和3年度の松ヶ岡開墾150年事業、令和4年度の酒井家庄内入部400年記念事業などにより、史跡周辺の良好な景観と街なみ形成が図られたほか、市及び地域協議会等による賑わい創出企画等の集客促進のイベントを積極的にを行い目標が達成された。
	最 終 実績値	55000人／年	